

平成21年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

2項 工鉦業費

2目 中小企業振興費

市場開拓室(内線:7832)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
弓浜絣産地維持緊急対策事業	5,822	5,822	0				5,822	
トータルコスト	11,622千円 (前年度 11,531千円)							
従事する職員数	正職員:0.7人							
主な事業内容	関係団体との連絡調整、補助金業務							

事業内容の説明

1 事業の概要

昭和50年9月に国の伝統的工芸品の指定を受けた「弓浜絣」が事業者の減少、従事者の高齢化等により産地の存続が危惧される状況にあることから、協同組合が主体となり県の弓浜がすり伝承館(昭和44年建築)を活用した人材育成等を図る取組に対し、県・地元市(米子市、境港市)で支援する。

2 事業内容

事業の形態:弓浜絣協同組合が事業実施。(施設(弓浜がすり伝承館)を組合へ無償貸付)
(単位:千円)

事業名	内 容	負担割合	予算額
後継者人材育成	弓浜絣の後継者を育成するための研修を実施 ・研修内容 手仕事による技法の習得等 (週5日、3年間) ・研修期間 平成19年9月～平成22年8月 ・研修生 3名 ・講師 嶋田悦子氏(鳥取県無形文化財保持者)	県1/2、 両市1/2	2,707
研修・滞在費支援	研修・滞在費、家賃助成(3名)	県1/2、 両市1/2	2,160
事務費		県	955
合 計			5,822

(参考)弓浜絣の普及啓発及び施設・設備の共同利用は、弓浜絣協同組合等で実施